

平成31年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 7-1 . 7-2 . 局・課名： 総務局 情報化推進課

| | | | | | | |
|--|-----------------------|---|----------------------|---|-----------|--|
| 事業名 | 行政情報化推進事務 | 事業費(千円) | 平成29年度決算額 | 平成30年度予算額 | 平成31年度要求額 | |
| | | | 1,494,841 | 1,508,938 | 2,051,244 | |
| 事業概要 【目的】 平成31年1月8日変更 庁内ネットワーク・共通基盤システム・情報システム統合基盤といった本市の行政サービスの提供に必要不可欠な基盤システム等を、セキュリティを十分に確保した安全な状態で安定的に稼働させることにより、行政運営の信頼性を確保しつつ業務の効率化を図るとともに、市民サービスの向上と職員の業務負担の軽減に資することを目的とする。 【内容】 ○情報セキュリティ対策の強化 個人情報に代表される重要データの保護をはじめ、日々新たに発生する標的型攻撃等の様々な情報セキュリティリスクに対応するため、人的・技術的・物理的対策に不断に取り組み、情報セキュリティを強化する。 ○情報システムの最適化 ITガバナンスの強化・推進により、行政情報化の一層の進展とサーバ機統合等の情報システム全体の最適化を推進し、より効率的かつ適正な経費によるシステム構築と運用をめざす。 ○市民の利便性向上 電子申請システム、統合型GISサービス、施設予約システム等の行政サービスを提供し、市民の利便性と安全性を向上させる。 【今年度要求のポイント】 ○第二期システム統合基盤、第三次統合運用業務などによる情報システムの最適化 ○サポート期限を迎えるサーバなどのOS等バージョンアップ ○情報セキュリティ対策の維持・向上 ○RPAの導入とタブレットを活用したモバイルワーク実施の検証 | 債務負担行為 | 期間 | 要求額(千円) | | | |
| | | | H31 ~ H36 | 659,000 | | |
| | 主要要求内容 (単位:千円) | | | | | |
| | 項目 | 30年度予算 | 31年度要求額 | 内容・積算等 | | |
| | ① 社会保障・税番号制度への対応 | 10,908 | 55,112 | 中間サーバー・プラットフォームの利用に係る交付金など | | |
| | ② 情報システム統合基盤関係 | 163,975 | 202,668 | 機器等の借上げなど | | |
| | ③ 庁内LAN等の保守 | 490,358 | 667,500 | 庁内LANの保守、機器の借上げなど | | |
| | ④ 税システム及び共通基盤の保守 | 294,120 | 571,004 | システムの保守、機器の借上げなど | | |
| | ⑤ 基幹システム統合運用 | 102,600 | 123,157 | 項目②～④のシステムの運用委託など | | |
| | ⑥ 市民向け行政サービスの提供 | 29,377 | 29,237 | 電子申請・施設予約システム利用料など | | |
| ⑦ 通信回線及びサーバ等費用 | 176,925 | 163,237 | 機器等の借上げ及び通信回線など | | | |
| ⑧ 情報セキュリティ強化対策 | 223,504 | 214,050 | 顔認証等セキュリティ対策機能の運用など | | | |
| ⑨ 新たな情報通信技術の活用 | 1,920 | 11,538 | RPAの導入、モバイルワーク実施検証など | | | |
| その他 | 15,251 | 13,741 | | | | |
| 合計 | 1,508,938 | 2,051,244 | | | | |
| スケジュール(経過及び今後展開) | | | | | | |
| 【経過(～30年度)】 ・情報セキュリティ対策強化 ・第二期統合基盤対応 ・社会保障・税番号制度対応 | | 【31年度】 ・第二期統合基盤対応 ・OS等バージョンアップ対応 ・情報セキュリティ対策強化 ・新たな情報通信技術の活用 | | 【今後予定(32年度～)】 ・情報セキュリティ対策強化 ・全庁ネットワーク見直し対応 | | |
| その他 特記事項 | | | | | | |
| みんなの審査会対象外 関連事業：社会保障・税番号制度推進事業 | | | | | | |